# 令和3年度 山梨県立北杜高等学校 「全国募集」募集要項

### 1 募集人員

総合学科 3名

### 2 応募資格

- (1) 本校を志願する動機や目的が明確である者。
- (2) 基本的生活習慣及び学習内容が中学校3年間を通して十分身に付いている者。
- (3) 将来に向けて確かな夢と目標を持つとともに、情熱を持ってそれを成し遂げようとする強い 意志を持つ者。
- (4) 周囲と積極的にコミュニケーションを取りながら、自ら課題を見つけ、自ら学ぶ意欲を持つ者。
- (5) 「身元引受人」が確保できる者。
  - ※ 身元引受人とは、生徒の健康、食生活および日常の生活に関する見守りを行い、生徒の 状況を保護者や学校と共有する等の役割を担う方です。基本的には山梨県内に居住する 親戚等を想定していますが、該当する方がいない場合は学校にご相談ください。

### 3 選抜方法

- (1) 出願の条件
  - 条件A 中学校の学習活動において優れた成績を収め、入学後も継続して努力し、総合学科の幅広い科目選択により、自己を鍛え、将来の目標を定め、大学・短大・専門学校への進学や就職・起業を志す者。
  - 条件B 中学校の部活動において卓越した実績や能力を有し、入学後、本校の指定する部活動で積極的に活動する強い意欲を持ち、3年間学業と両立させ努力できる者。

【本校の指定する部活動】 スケート部 (男女) 、馬術部 (男女)

#### (2) 面接

実施	のねらい	実施形態等	検査時間
志望動機、興味・関心・意欲、	多彩な能力、社会常識等を確認する。	個別面接	20分程度

### (3) 本校で定める検査

検 査 方 法	検 査 内 容
特色適性検査	条件Aで出願した受検者の全員に対して実施する。 資料をもとにして、読解力、表現力、数的処理力等を問う。また、読解力、表現 力には英語による記述が含まれることがある。 (時間:50分)
特技	条件 B で出願した受検者に対して実施する。 実績を証明する「活動実績報告書」等による書類審査を行う。
個 性 表 現	条件 B で出願した受検者に対して実施する。 特技に関わる発表・表現の審査を行う。

## (4) 選抜資料比重

区分	) 調査書	面 接	所 見	特色適性 検 査	特技	個性表現
総合学科条	<b>连件A</b> 45	3 0	5	2 0	_	-
総合学科 条	等件 B 3 5	2 0	5	_	2 0	2 0

- ※調査書の「学習の記録」「特別活動の記録」等については第1学年から第3学年までを対象とし、「学習の記録」については、各学年の成績を平等に評価し、国語、社会、数学、理科、英語については評定をそれぞれ2倍、その他の教科の評定を1倍する。
- ※出願時に条件 A、条件 B のいずれかの出願条件を選択する。

#### (5) 提出書類等

- ①提出書類 独自様式「活動実績報告書」
- ②添付書類 活動実績を証明する書類の写し(賞状、新聞記事等)
- ③書類の入手方法 本校ホームページからダウンロードできる。
- ※「中学校等の臨時休業の実施等を踏まえた令和3年度高等学校入学者選抜等における配慮事項 について」(令和2年5月13日付け2文科初第241号初等中等教育局長通知)を踏まえた山梨 県教育委員会の対応につきましては、高校改革・特別支援教育課のHPをご参照ください。

(https://www.pref.yamanashi.jp/koukai-tokushi/nyuusi/saishinnonyuusijouhou.html)

## 4 学生生活のサポート

本校には学校の寮はありませんが、住居の提供に協力してくれる下宿先があります。食事は3食とも提供があり、提供者家族が同じ建物に居住し、日常の生活や健康の相談に応じてくれます。現在も2名の生徒が下宿をしており、学校生活を送っています。

### 5 学校の特色

本校は、総合学科と普通科を併せ持つ総合制高校です。生徒の進路目標は国公立大学進学から就職まで多岐にわたっています。それぞれの目標や習熟度、取得資格に応じた多彩な科目を開講し、幅広い進路に対応した指導を全校体制で行っています。取得資格に関しても農業・商業・福祉・情報など、普通高校よりも幅広く充実していることが特徴です。

また、光をいっぱい取り入れた明るく木の香り豊かな広い校舎。1階に武道場を備えた体育館。そして、第1・第2・第3グラウンドと全天候型制御温室をもつ設備の充実した農場。北の杜の自然豊かな素晴らしい環境のなか、これらの充実した施設で毎日の授業が展開されています。

※ 総合学科の特色 ~ 幅広い選択科目ときめ細かな指導 ~

総合学科とは、普通教育と専門教育の両方を総合的に含む科目群を選択履修できる学科のことです。本校にはスペシャリストを育てるための4つの系列(生物資源、環境工学、総合情報ビジネス、福祉ライフデザイン)が設けられ、自分の目指す将来像に応じて、たくさんの専門科目と普通科目の中から必要な科目を選択し独自の時間割で学ぶことができます。系列を超えて興味ある他系列の科目を選択することもできます。多彩な科目履修により生徒一人ひとりの個性を伸ばすことを基本に、地元企業との連携など地域に根差した活動を通して将来地域で活躍できる力も育成しています。また、上級学校への進学から就職まで様々な進路に対応できる教育課程を編成し、きめ細かい指導を行っています。

### 6 スケート部、馬術部の実績

スケート部(男女)と馬術部(男女)は、山梨県公立高等学校運動部強化指定校に指定されています。 スケート部は、前身の峡北高等学校から創部以来98年の歴史を持ち、「全国高等学校スケート 競技選手権大会(インターハイ)」に第1回大会以来連続69回出場し、過去に学校対抗準優勝2回、 個人種目では多くの選手が全国優勝の実績があります。また、世界ジュニアスピードスケート選手権 にも出場し、世界を舞台に戦う選手も輩出しています。

馬術部は、創部36年の歴史を持ち、学校で複数の馬を所有・飼育しています。学校の広大な敷地には自由に練習ができる馬場があり、全国でも数少ない恵まれた環境で活動しています。高校から馬術競技を始める部員もたくさんいますが、学校の馬場で練習を積み、全日本高等学校馬術選手権大会、国民体育大会において団体、個人ともに全国優勝を成し遂げています。

両部とも全国で活躍する部活動です。また、両部とも学生時代に全国優勝の実績を持つ教員が指導者として顧問を務め、日々の練習や学校生活をサポートしています。